

苫田ダムの防災操作と効果

(平成29年8月8日)

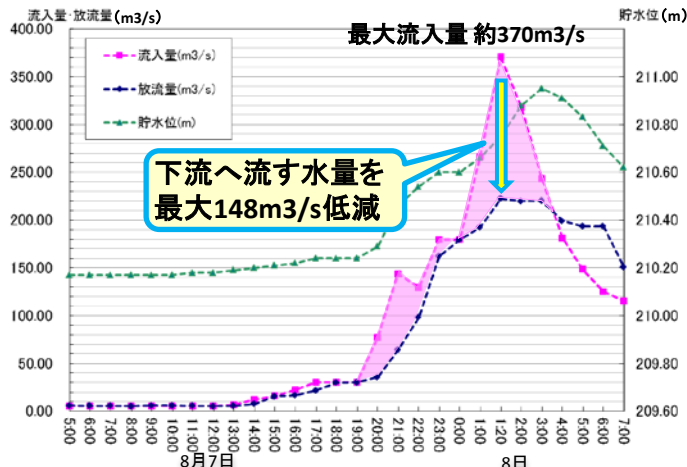
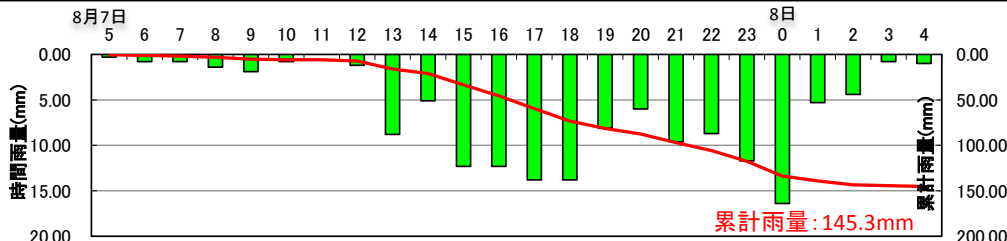
～吉井川津山地点の水位を約19cm低下～

○平成29年8月7日から8日にかけて、台風第5号の影響により強い降雨となり、苫田ダム上流域において、平成29年8月7日5時～8日4時の累加雨量（流域平均）が**145.3mm**となり、ダムへの最大流入量は**370.3m³/s**（平成17年の管理開始以降で歴代第3位）を記録。

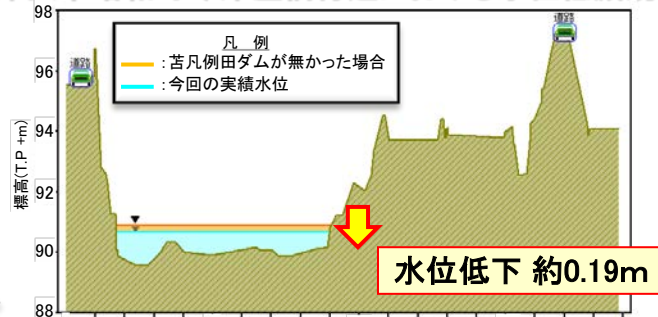
○今回の防災操作において、**870千m³**の水を貯留し、下流の河川へ流す水量を最大で**148m³/s**低減。

○ダム下流の津山地点（岡山県津山市昭和町）では**約19cm**の水位を低減させる効果があったものと推定。

苫田ダム位置図



津山市昭和町今津屋橋付近における水位低減効果



苫田ダムの放流状況

苫田ダム諸元

- 形式: 重力式コンクリートダム
- 高さ: 74m
- 総貯水容量: 84,100千m³
- 洪水調節容量: 50,000千m³

※数値は速報値であり、今後変わることがあります。